

みやぎのだより

No. 77

みやぎの酪農農業協同組合広報誌

平成25年11月25日



牛乳・乳製品フェア2013

CONTENTS

輸入粗飼料情勢	1
平成25年度生乳需給状況について	3
平成25年度宮城県総合畜産共進会開催される	4
酪農動向調査	5
婦人部研修旅行開催	5
一迫・築館・瀬峰支部合同交流会開催	6
2013動物感謝デー in MIYAGI	6
TPPから食とくらし・いのちを守る県民集会	6
仙南支部 青年部・婦人部合同「ミネロファーム視察研修会」開催	7

ミルク体験学習 in 聖ウルスラ学院 英智祭	7
牛乳・乳製品フェア2013 ～ミルクフレンズパーク～開催される	8
も～も～スクール in 北上	9
受精卵子牛市場情報	9
理事会通信	10
業務報告	10
人事のお知らせ	11
編集後記	11

輸入粗飼料情勢

北米コンテナ情勢

10～12月分のB A F（燃料価格変動に対して調整される割増運賃）は、多くの船会社で10月より値上げされております。G R I（基礎レート）についても値上げが発表されておりますが、開始時期や航路等内容は様々な模様です。

北米西海岸の輸出港においては、P S W（太平洋側南西部）ロサンゼルス、ロングビーチ港では船腹に余剰感があるようですが、P N W（太平洋側北西部）シアトル、タコマ港では引き続き輸出量が輸入量を上回りコンテナ不足が続いている模様です。

①ビートパルプ

（U S 産）

13年産は9月上旬よりビート大根の収穫が始まっております。中旬より製糖、パルプの製造が開始されております。春先の冷涼な気候の影響で13年産は作付が遅れ、また、砂糖の相場が低調に推移していることから13年産ビートパルプの生産量は12年産より減少すると予想されています。

（中国産）

天候や作付面積の減少から、13年産の生産量は12年産より25%減少するとも伝えられております。中国国内需要が増えることが予想され、日本や韓国への輸出はかなり限定的になることが見込まれます。

②アルファルファ

（ワシントン産）

13年産産は収穫時の降雨から、雨あたり、色あせ等の被害がでており1番刈りから4番刈りまで作柄はよくない状況です。産地価格の高止まりや船運賃の差から日本向けの輸出港はP S W（太平洋側南西部）へシフトし、また、U A E や中国への引き合いも引き続き順調な模様です。

（オレゴン産）

クリスマスバレー産は1番2番とも雨あたり品が多く発生しております、3番刈りについては1、2番の影響から刈取り作業が遅れ適期を逃した品物となっております。

クラマスフォールズでは、1番刈りで2割、2番刈りは僅か、3番刈りで2割の雨あたり品が発生しております、この地域では若干の葉つきの多い良品が見受けられます。

（ネバダ産）

1番刈りは2～3割が雨あたり品となっており、2番刈りは乾燥した気候の影響で分析値の低い品質となっております、3番刈りは大半の圃場で雨あたり被害が発生しております。U A E や中国、また、国内からの引き合いも強く、今後も産地価格は堅調に推移すると予想されます。

③チモシー

（U S 産）

コロンビアベースン、エレンスバーグの主産地では1番刈りの収穫時に8～9割が雨あたりとなり

深刻な被害が発生しました。2 番刈りについても、雨あたり品が多く発生しております、馬向け、酪農用ハイグレード品はかなり限定的な状況にあり、史上最悪な厳しい作柄と伝えられております。10月の出港分から屋内くん蒸費用が加算されております。また、雨あたりのローグレード品も韓国に多く出荷されほぼ完売となっております。

産地ではチモシーは儲かる農産物として定着しており、トウモロコシなどの穀物相場の価格が軟化している為、14年度産のチモシーの作付面積は増えると予想されております。

(カナダ産)

産地のレスブリッジ、ドライランドとも1 番刈り収穫時に降雨被害を受けて、U S 産同様にハイグレード品はかなり限定的な物となっております、米国産の状況からハイグレード品を補う為、ワシントン州からの買い付けが入り価格をつり上げている模様です。

④スーダン

13年産の早播きの一番刈りはハイグレード品は収穫前に暑い気候が続いた為、全般的に、茎のサイズにバラつきがみられます、また、チモシーの情勢を受け日本向け良品を求め北カリフォルニア、ワシントン州にも需要が移行していると伝えられております。

⑤豪州産オーツヘイ

(西豪州)

13年産の刈取りはほぼ終了しています。5～6割に雨あたり被害がでており、被害の程度は圃場の場所やスタックにより異なり、ハイグレード品は限定的になると見込まれます。

(南豪州)

こちら、刈取りはほぼ終了しております。西豪州より比較的被害は少ないようですが、3～4割に雨あたり被害がでております。雨あたりが無い品物については、刈取り時期が若干遅れた為、12年産と比較し分析値は下まわる模様です。

(東豪州)

収穫は終盤となっています、西豪州、南豪州と比べ雨あたり被害は少ないようですが、元々面積、生産量が少なく、殆んどが豪州国内での需要が大半を占める為、今後の輸出向けのハイグレード品の確保が課題となっております。

これから、新物に切り替わり、本来であれば値下げの時期ですが、作柄状況が悪い為、特にチモシー、アルファルファは現地価格の軟化は予測しがたいです。

以上、厳しい状況の中ではありますが、組合員の皆様には安定供給に努めますので、組合購買事業にご理解とご協力を賜ります様よろしくお願い申し上げます。



西豪州産オーツヘイ（雨あたり品）



南豪州産オーツヘイ（ハイグレード品）

平成25年度生乳需給状況について

販売課

1. 宮城県(販売乳量)

平成25年度4月～10月分の販売実績は前年対比99%と日量で約3㍑減少し、平成22年度対比94.1%と日量で約21㍑の減少となりました。また、宮城県の10月現在の出荷戸数は604戸と前年比較で29戸減少しました。

平成25年度宮城県生乳受託販売実績

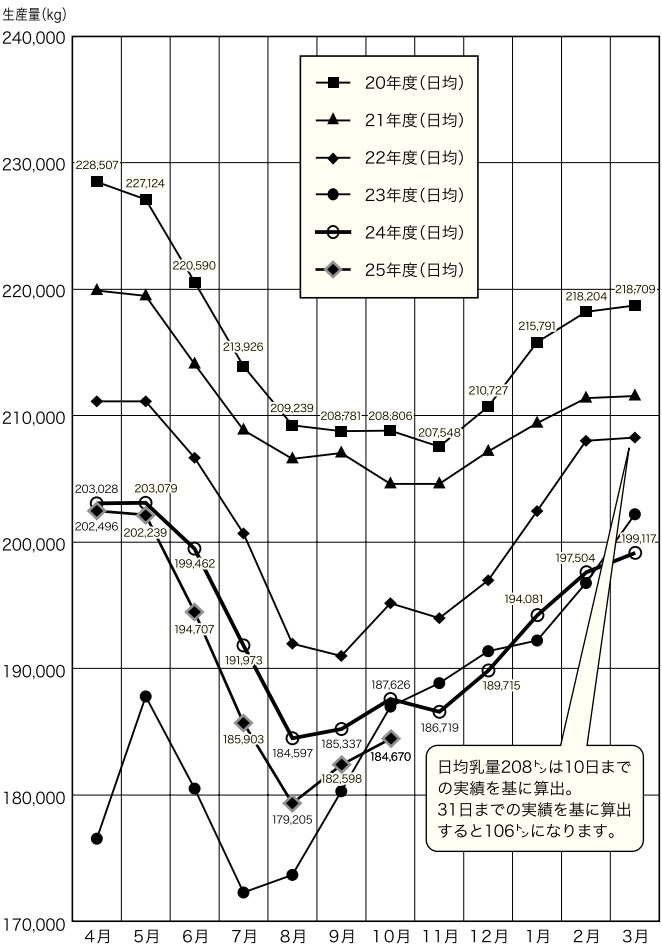
(単位: kg, %)

団体名	月	第1四半期	前年比	9月分	前年比	10月分	前年比	4月～10月計	前年比
みやぎの		18,155,064	99.0	5,501,270	99.3	5,695,889	97.8	40,607,146	98.1
全農宮城		5,020,018	95.7	1,512,075	98.1	1,539,763	95.6	11,253,608	96.3
宮城酪農		9,213,486	101.9	2,759,448	103.2	2,870,253	102.7	20,665,835	102.3
宮城県		38,397,421	99.3	9,772,793	100.1	10,105,905	98.8	72,526,589	99.0

2. みやぎの(バルク乳量)

平成25年度4月～10月の生産実績は40,706㍑で前年同期比98.3%と減少、直近における日均乳量は185㍑と前年比較で△3㍑減少しました。また、出荷戸数は平成25年10月現在で335戸と前年比較で△22戸減少しました。

みやぎの酪農乳量(日均)



平成25年度生乳生産実績(4月～10月 標準進捗率58.63%)

(単位: kg, %)

支 部 名	戸数	バルク乳量	前年同期乳量	前年同期比	計画生産数量	進捗率
白石支部	25	4,175,257.5	4,127,172.3	101.17	7,285,242.0	57.31
七ヶ宿支部	6	1,237,225.2	1,255,381.3	98.55	2,233,185.0	55.40
蔵王支部	30	4,767,224.0	4,827,285.0	98.76	8,567,993.0	55.64
柴田支部	21	2,598,894.0	2,684,629.0	96.81	4,610,421.0	56.37
角田支部	7	1,300,655.0	1,384,491.0	93.94	2,431,575.0	53.49
丸森支部	14	1,773,052.0	1,794,412.0	98.81	3,205,906.0	55.31
仙台支部	12	2,285,205.0	2,214,586.0	103.19	3,906,526.0	58.50
名取支部	7	651,770.0	691,929.0	94.20	1,230,960.0	52.95
黒川支部	11	1,179,628.0	1,366,440.0	86.33	2,281,048.0	51.71
大崎支部	28	2,308,727.0	2,401,207.0	96.15	4,157,515.0	55.53
遠田支部	19	3,151,327.0	3,233,293.0	97.46	5,583,649.0	56.44
加美支部	22	1,806,017.0	1,970,185.0	91.67	3,302,744.0	54.68
鳴子支部	17	1,531,451.0	1,590,510.0	96.29	2,738,288.0	55.93
一迫支部	13	1,812,209.0	1,762,817.0	102.80	3,081,999.0	58.80
築館支部	18	1,587,044.0	1,721,005.0	92.22	2,962,709.0	53.57
瀬峰支部	11	963,159.0	998,007.0	96.51	1,718,303.0	56.05
迫支部	14	2,031,141.0	1,755,997.0	115.67	3,196,815.0	63.54
中田支部	10	840,428.0	829,137.0	101.36	1,459,604.0	57.58
東和支部	10	795,927.0	825,023.0	96.47	1,407,181.0	56.56
志津川支部	9	744,731.0	801,618.0	92.90	1,393,470.0	53.44
本吉支部	11	853,998.0	850,669.0	100.39	1,469,098.0	58.13
石巻支部	7	814,992.0	771,408.0	105.65	1,216,002.0	67.02
豊里支部	13	1,496,487.0	1,563,137.0	95.74	2,699,767.0	55.43
みやぎの酪農	335	40,706,548.7	41,420,338.6	98.28	72,140,000.0	56.43

※ 出荷戸数については、直近の数字です。

平成25年度宮城県総合畜産共進会開催される

指導課

美里町のみやぎ総合家畜市場において、9月14日（土）宮城県畜産協会主催、平成25年度宮城県総合畜産共進会が開催されました。当組合より乳用牛の部に多数出品がなされ、下記の方々が受賞されました。

また、当組合として来場者の皆様に牛乳の試飲を行い、消費拡大をPRしました。



第1区（生後12ヶ月未満）【後代検定娘牛】

	出品No	名 号	生年月日	出品者
最優秀賞	107	スペシャル ブランター ジェット パック	H24.9.18	栗原市 伊藤 紀彦
優 秀 賞	106	ディフェンド デナリ ジェーン	H24.10.10	角田市 佐藤 俊
	102	フィールドヴィレッジ マセラティ プリムラ	H25.2.13	栗原市 野村 泰仁

第2区（生後12ヶ月未満）

最優秀賞	205	アイスヴィレッジ ブリッツ デイストライ	H24.11.5	栗原市 (有)小山牧場
	203	エイトロール マスターピース JY	H24.12.29	大崎市 八巻 誠
優 秀 賞	206	ピーチフィールド シャウト ブルーブラッド	H24.10.23	大崎市 濱田 賢志
	209	エイトロール HH マンモス マロン	H24.9.20	大崎市 八巻 誠

第3区（生後12ヶ月以上～16ヶ月未満）

最優秀賞	307	ピーチフィールド シャウト バーバラ	H24.7.17	大崎市 濱田 賢志
	305	エイトロール サッカー PDーラン	H24.8.1	大崎市 八巻 誠
優 秀 賞	310	エイトロール ビーサッカー ワッシュヨイ	H24.6.19	大崎市 八巻 誠
	303	申請中	H24.8.11	栗原市 砂金 篤孝
	301	申請中	H24.9.5	栗原市 鈴木 義博
	304	ディフェンド ゴールド オア メアリー	H24.8.5	角田市 佐藤 俊
	309	申請中	H24.6.21	栗原市 砂金 篤孝

第5区（生後20ヶ月以上～24ヶ月未満）

優 秀 賞	506	KHアイオーン ローズ	H23.10.23	丸森町 半沢 健一
	505	アイスヴィレッジ クルーズ ボーイ	H23.11.12	栗原市 (有)小山牧場
	503	スペシャル ゴールデン ボーイ ジェスロ	H23.11.20	栗原市 伊藤 紀彦
	504	ローズファミリー サッカー ジェット RED	H23.11.16	栗原市 熊谷 正幸

第6区（3歳未満）【後代検定娘牛】

優 秀 賞	606	インベリアル マー アイオーン	H23.1.29	栗原市 熊谷 正幸
-------	-----	-----------------	----------	-----------

第7区（3歳未満）

最優秀賞	711	エクセレントファーム ボルトン マーシャル	H22.11.1	栗原市 鈴木 義博
優 秀 賞	707	ジェリー デイストライ スレット	H23.3.3	栗原市 野村 泰仁
	708	KHTイストリー ドレーク ラディック	H22.12.22	丸森町 半沢 健一

第8区（3歳以上4歳未満）

優 秀 賞	807	アイスヴィレッジ チャリティー エルトン	H21.10.17	栗原市 (有)小山牧場
-------	-----	----------------------	-----------	-------------

第9区（4歳以上5歳未満）

優 秀 賞	903	ラブリーファーム フラミンゴ スターダム	H20.12.22	栗原市 佐藤 忠光
-------	-----	----------------------	-----------	-----------

第10区（5歳以上）

優 秀 賞	1001	アイスヴィレッジ デイリー デキスター	H19.11.13	栗原市 (有)小山牧場
-------	------	---------------------	-----------	-------------

酪農動向調査

指導課

平成25年8月1日現在の宮城県酪農動向調査調査結果をご報告致します。

当組合においては生乳出荷戸数338戸、乳牛飼養頭数は12,164頭、1戸当たりの平均飼養頭数は35.9頭となっております。1年前と比較すると、生乳出荷戸数で20戸の減少、飼養頭数で317頭の減少となっております。乾乳牛については、分娩予定牛だけでなく、廃用出荷予定牛も含まれております。

(単位：戸・頭)

組 合 名	平成25年8月1日						平成24年8月1日						比 較 増 減					
	出荷戸数	飼養頭数	経産牛		未経産牛 18ヶ月以上	18ヶ月未満 育成牛	出荷戸数	飼養頭数	経産牛		未経産牛 18ヶ月以上	18ヶ月未満 育成牛	出荷戸数	飼養頭数	経産牛		未経産牛 18ヶ月以上	18ヶ月未満 育成牛
			搾乳	乾乳					搾乳	乾乳					搾乳	乾乳		
みやぎの酪農組合 仙 南 支 所	124	5,776	3,105	552	671	1,448	128	5,924	3,279	559	707	1,379	-4	-148	-174	-7	-36	69
みやぎの酪農組合 本 所	160	4,910	3,099	526	490	795	175	5,152	3,337	566	455	794	-15	-242	-238	-40	35	1
みやぎの酪農組合 登 米 事 業 所	54	1,478	972	169	115	222	55	1,405	951	180	94	180	-1	73	21	-11	21	42
みやぎの酪農協	338	12,164	7,176	1,247	1,276	2,465	358	12,481	7,567	1,305	1,256	2,353	-20	-317	-391	-58	20	112
全農宮城県本部	103	3,227	2,090	333	378	426	105	3,357	2,168	379	340	470	-2	-130	-78	-46	38	-44
宮城酪農組合	168	5,823	3,722	568	561	972	173	6,096	3,850	709	565	972	-5	-273	-128	-141	-4	0
宮 城 県 合 計	609	21,214	12,988	2,148	2,215	3,863	636	21,934	13,585	2,393	2,161	3,795	-27	-720	-597	-245	54	68

婦人部研修旅行開催

指導課

9月2～3日、婦人部研修旅行を開催しました。初日は、東北・磐越・北陸・上越自動車道を通り長野県小布施町の「北斎館」を見学しました。浮世絵師・葛飾北斎の美術館で、80歳を越えてここを訪れた北斎が小布施で描いた肉筆画、画稿、書簡などを元に開設した所です。ここで町並みを散策した後は、志賀高原の雲海を見ながら、草津温泉へ。湯畑の長い木樋を通る流れる源泉は、幻想的で情緒たっぷりです。

二日目は浅間山の「鬼押し出し園」を見学しました。間近に見る巨大な溶岩は迫力満点で、当時の噴火の激しさを今に伝えます。「鬼押し出し園」を後にしたバスは軽井沢へ。軽井沢の町並み見ながら、食事、ショッピングを楽しんで帰路につきました。毎日の仕事に家事にと忙しい合間をぬっての一泊二日は、とても有意義な時間となった事と思います。



一 迫・築館・瀬峰支部合同交流会開催

指導課

9月7日(土)、一迫支部の(有)小山牧場店舗「あいすむら」敷地内において、一迫、築館及び瀬峰支部の組合員と栗原支部の青年部及び婦人部の部員が一同に介して、親睦と融和並びに情報交換を図ることを目的として開催されました。

今回で13回目となる合同交流会は、曇り空の中、来賓と組合員、ご婦人、子供達の総勢70名が参加し、豪華賞品の大抽選会やバーベキュー等を行い、楽しい一日を過ごすとともに組合員の更なる親睦を深められ盛会裡に終了しました。尚、交流会開催に際し組合員並びにご協力いただきました関係各位、職員の皆様には感謝を申し上げます。



2013動物感謝デー in MIYAGI

牛乳普及協会



平成25年9月23日、仙台市勾当台公園市民広場において、公益社団法人宮城県獣医師会主催の2013動物感謝デー in MIYAGIが開催されました。

当協会では、約800名の方に牛乳の試飲を行いました。ミルクサーバーから注がれる牛乳はいつもより美味しく感じられると、小さなお子様からご年配の方まで幅広く飲んでいただきました。搾乳体験では、100m位の行列ができ、本物の牛にみなさん感動していました。会場ではこのほか、トリミングショーや盲導犬、災害救助犬などのパフォーマンスを間近で見ることができ、ふれあい動物コーナーや、1日獣医師体験なども子供達に人気がありました。これからも、搾乳体験等続け本物の牛との触れ合い、体験することで、牛乳製品に対する意識向上を図れるよう、なお一層の普及活動を行ってまいります。

TPPから食とくらし・いのちを守る県民集会

指導課

9月2日、TPPから食とくらし・いのちを守るネットワーク宮城とJAグループ宮城の主催による、TPPから「食とくらし・いのち」を守る県民集会が仙台市役所前「市民広場」で開催されました。TPP交渉が国民の生活や農業だけでなく、国家の主権を揺るがしかねない重大な問題を含んでいるにも関わらず情報は一切開示されず、不安や懸念が払拭されない現状を踏まえ、政府に対して交渉内容の情報開示と国民に約束した国益を守れない場合には、TPP交渉からの即時脱退を強く求めるようと、今にも雨が降りそうななか、農協、生協、漁協、森林組合、商業者、医療関係者、消費者団体、市民など、約2,000人が参加しました。集会後はプラカードやのぼりを手に仙台市青葉区商店街をアピール行進しました。組合からは濱田組合長をはじめ総勢9名の役員が参加しました。



仙南支部 青年部・婦人部合同「ミネロファーム視察研修会」開催

指導課

10月30日(水)福島県福島市「ミネロファーム」に於いて、仙南支部の青年部・婦人部による合同研修会を行いました。講師に福島県酪農農業組合統括部長の岡正宏氏を招き、福島県の酪農情勢と共同経営の手法について説明をいただきました。

福島県内では東日本大震災、東京電力原発事故により76戸の酪農家が被災し、2年8ヶ月が経過したにもかかわらず、経営再開を果たしたのはわずか13戸。このような中、ミネロファームは牧場経営が続けられなくなった4人の酪農家で共同経営している牧場です。共同経営は、個人経営と比較して各自の負担が減り、土地や設備、乳牛への投資が可能となり、生乳の生産量を拡大することで経営の安定化を図ることができます。また、勤務シフトを組むことによって休日を月に7～8日取得でき、生活の向上を図ることで、後継者不足の解消にもつなげることが出来ているそうです。

参加者は、高齢化や後継者対策として共同経営はいろいろな可能性があること興味深く研修していました。最後に、福島県の酪農の復興と、研修受入への感謝を申し上げ研修会を終了いたしました。



ミルク体験学習 in 聖ウルスラ学院 英智祭

牛乳普及協会

平成25年9月1日(日)晴れ渡る天気の中、仙台市若林区の聖ウルスラ学院英智祭において、搾乳体験と骨密度測定を行いました。骨密度測定では、生徒、教職員、一般来場者あわせて155名の方が測定され、測定結果について管理栄養士より説明があり、高校生に対してはこれからの食生活で骨密度は増えたり減ったりすること、成人以上のかたにはこれからは骨密度が減る一方なので、牛乳・乳製品などでカルシウムを摂取するように呼びかけました。その後、牛乳と普及啓蒙パンフレットを配布し、その場で牛乳を飲み干す生徒などがいて喜ばれました。



搾乳体験や小動物とのふれ合いでは、本物の牛を見るのが初めての方も多く、サプライズの登場にビックリしていました。体験後は、牛からの恵みに触れて感慨に耽っていました。

今後も、県内の小・中学校には搾乳体験などの出前授業、牛乳離れが多くなる高校では骨密度測定などを行い、牛乳乳製品に対する意識向上を図れるよう、なお一層の普及活動を行ってまいります。

平成25年10月19日（土）、20日（日）仙台市勾当台公園において、牛乳・乳製品フェア2013を開催いたしました。

19日は、天気にも恵まれ、みちのく仙台ORI姫隊（石巻・塩釜・七ヶ浜・宮城野区の小中学生からなる震災復興支援ユニット）のステージイベントから始まり、千葉直樹さんのミルクトークショー、親子で参加のミルク&チーズテイasting、破牙神ライザー龍ショーや握手会など盛りだくさんのイベントになりました。



ミルクキッチンコーナーでは、雪印メグミルク(株)菊地悠先生による、今話題の“乳和食”牛乳入り「具だくさんみそ汁」、森永乳業(株)高橋陽子先生は、「クリープ入りマーラーカオ」の紹介と試食をしました。

今年は、東北酪農青年婦人会議（事務局：全酪連仙台支所）ご協力の下、10月からの牛乳値上げについて来場者へ理解醸成活動を行いました。2日間にわたり、宮城県を始め、山形県、福島県、岩手県、秋田県の酪農家10名の方にご参加いただき、飼料や燃料価格の高騰、円安の影響など酪農家の厳しい現状をパネルやパンフレット等でPRしました。

20日は、台風26号の影響で来場者数は減ったものの、料理愛好家のわかちゃんのトーク&クッキングショーや遠藤正明さんのライブでは傘を片手に大いに盛り上がりました。

ミルクキッチンコーナーでは、(株)明治、阿部裕子先生による「肉団子入りミルク春雨スープ」の紹介と試食をしました。雨にもかかわらず40名様満席で、笑いに包まれた楽しい試食会になりました。

このほか、搾乳体験、ふれあい動物コーナー（ウサギ、ヤギ、ヒツジ、ポニー乗馬）、親子手作りバター教室、ニュースポーツコーナー（ラダーゲッター、ディスクゲッター、バグゴ）、トレジャーハンティングなど盛りだくさんの内容に、子供から大人まで楽しめ、笑顔溢れる2日間となりました。

生産者は日々安全な牛乳の提供に努めており、消費者のみなさんの牛乳乳製品に対する意識向上を図れるよう、なお一層の普及活動を行ってまいります。



メーカー栄養士によるミルクキッチンレシピはHPに掲載しております。ぜひ一度作ってみてください。

URL <http://miyagi-milch.jp/>

平成25年9月10日、石巻市立北上小学校（旧橋浦、旧相川、旧吉浜小学校平成25年4月統合）において、一般社団法人中央酪農会議主催で、北は北海道、南は鹿児島までの酪農家20名あまりの協力により、も～も～スクールin北上を開催しました。全校生徒129名が、搾乳体験、子牛・羊・ヤギの散歩、ウシのシャンプーとブラッシング、バター作り体験をしました。

搾乳体験では、温かい！おもしろい！楽しい！と声を上げて楽しんでいました。ウシの体や飼料についても勉強しました。1年生の生徒に「牛の胃袋は君たちが3～4人入る大きさなんだよ」と言うと、ビックリして笑いが止まりませんでした。女子生徒は「どうしたら赤ちゃんができるの？」と質問され、「もう少し大きくなったら勉強しようね」と約束してきました。

最後は、北海道から九州までのご当地アイスクリームをこちそうになり、モーモースクールは終了しました。短い時間でしたが、酪農体験し、毎日飲んでいる牛乳にも理解してもらえたことと思います。子供達の笑顔と笑い声にみんなが元気になったイベントになりました。



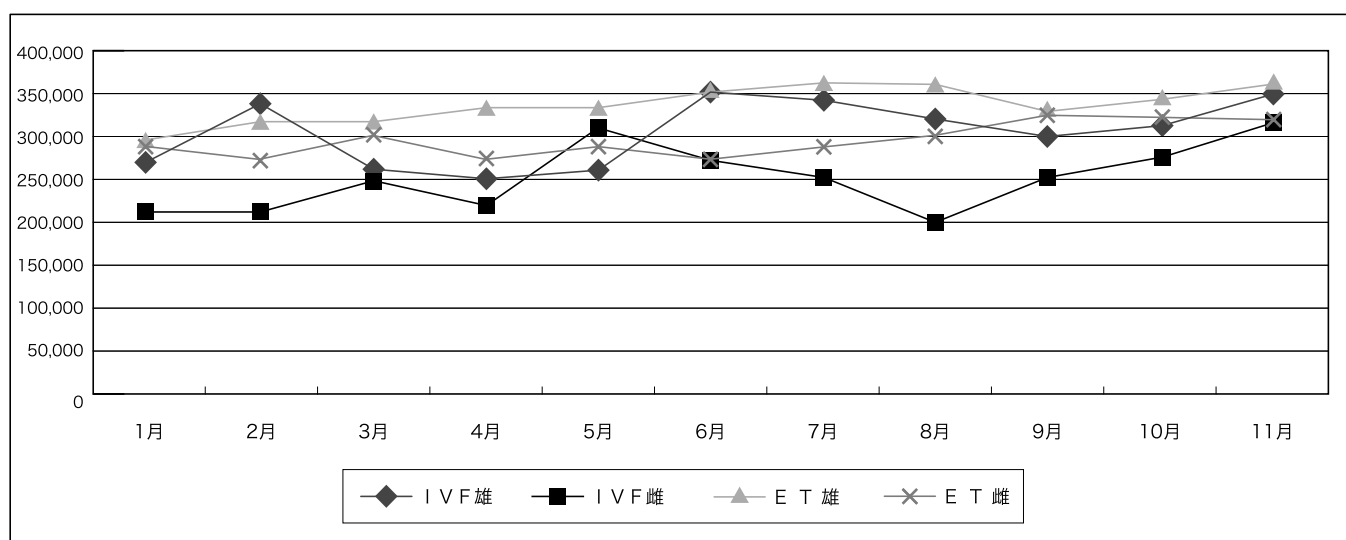
受精卵子牛市場情報

指導課

平成25年雌雄別平均価格推移(みやぎ総合家畜市場)

単位: 円

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
I V F 雄	270,000	338,250	262,429	251,000	260,667	352,000	342,000	319,667	299,143	318,667	350,000
I V F 雌	212,250	210,333	247,250	219,500	310,000	271,500	252,500	199,000	250,000	276,500	314,000
E T 雄	296,200	314,000	314,412	331,905	330,650	351,176	359,235	358,579	331,056	344,704	356,842
E T 雌	288,000	272,000	302,182	274,300	288,111	273,294	287,882	301,111	324,385	322,579	317,120



【第6回理事会】

開催日 平成25年9月27日

付議事項 第1号議案 職員給与規程の一部変更について

【第7回理事会】

開催日 平成25年10月29日

付議事項 第1号議案 平成25年度上半期決算(仮決算)について

業務報告

9月1日	ミルク体験学習 これからの宮城・大崎を語る会	仙台市
9月2日	婦人部研修 ～3日 家畜改良体制再構築支援事業説明会 TPPから食とくらし・いのちを守る県民集会	大崎市 群馬県 美里町 仙台市
9月3日	酪農共済推進 子牛(交雑種・乳オス)に係る損害賠償請求打合せ	本所管内 仙台市
9月4日	酪農共済推進 東京電力損害賠償担当者会議	本所管内 仙台市
9月5日	東北地区牛削蹄競技大会 酪農共済推進 東北酪農青年婦人会議役員会	大崎市 登米事業所管内 仙台市
9月6日	酪農共済推進 新配合飼料研修会	仙南支所管内 本所
9月7日	一迫・築館・瀬峰支部合同交流会	栗原市
9月9日	東北生産研究会米国視察研修 ～19日 モーランドまつり実行委員会 全国JAコンプライアンス実践トップセミナー 酪農ガールズ初心者向け研修会	米谷国都 気仙沼市 東京都 大河原町
9月10日	迫支部研修会 旅行会役員会 もーもスクール in 北上	本三陸町 石巻市 気仙沼市
9月11日	宮城県家畜人工授精師協会本吉支部総会	本所
9月12日	DMS相談会	仙台市
9月13日	東北生販支所実務者会議 宮城県畜産課との打合せ	仙台市 美里町
9月14日	宮城県総合畜産共進会	北海道
9月18日	東北酪農生産研究会国内研修会 ～20日	北海
9月19日	東北生販全国連再委託研修 ～20日 JA管理・総務担当部課長会議	南三陸町 仙台市
9月20日	(社)全国畜産配合飼料価格安定基金臨時総会 日本酪農政治連盟東北ブロック協議会役員研修 ～21日	東京都 松島町
9月23日	2013動物感謝デー in MIYAGI	仙台市
9月24日	JA人事教育担当部課長会議	名取市
9月25日	青年部役員会 平成25年度牛乳乳製品利用料理コンクール書類審査会 東北生販事業推進委員会	本所 仙台市 仙台市
9月26日	東電原発事故農畜産物損害賠償対策宮城県協議会第26回総会	仙台市
9月27日	全酪連乳用育成牛幹旋・初妊牛売買事業全体会議 ～28日	北海道

9月27日	第6回理事会	本	所
	(株)みやぎの運送取締役会	本	所
9月30日	平成25年度上半期決算棚卸監査	登	米事業所
	牛乳・乳製品フェア2013全体会議	本	所
	ミルクファミリーキャンペーン企画選考会	本	所
10月1日	平成25年度上半期決算棚卸監査	本	所
10月2日	農林年金事務研修会	仙	台
	宮城県畜産課との打合せ	仙	台
	青年部仙台支部懇談会	仙	台
10月3日	全酪連事業推進委員会	仙	台
10月4日	損害賠償請求に係る責任者・担当者会議	仙	台
10月9日	畜産みやぎ下半期編集委員会	仙	台
10月13日	モーランドまつり	気	仙 沼
10月15日	農林水産省畜産振興課長現地視察来訪	本	所
10月16日	みやぎまるごとフェスティバルマスコミPRキャラバン	仙	台
10月17日	みやぎまるごとフェスティバルマスコミPRキャラバン	仙	台
	青年部本吉支部親睦交流釣りっこ大会	登	米
	(一社)全国酪農協会役員会	鳥	取
	(一社)全国酪農協会基本問題対策委員会 ～18日	鳥	取
10月19日	牛乳・乳製品フェア2013	仙	台
10月20日	牛乳・乳製品フェア2013	仙	台
10月21日	宮城県生乳取扱者認定講習会 ～22日	仙	台
	全国和牛能力共進会宮城県実行委員会幹事会	仙	台
10月23日	J A 東電原発事故損害賠償対策宮城県協議会第28回総会	仙	台
	農林年金対策会議	仙	台
10月28日	婦人部仙台支部ボウリング大会	大	崎
10月29日	第7回理事会	本	所
	東北酪農生産研究会管内視察研修会・委員会・報告会 ～30日	仙	台
10月30日	青年部仙南支部・婦人部仙南支部合同視察研修会	福	島
	平成25年度畜産特別資金推進協議会	仙	台
	東北酪農専門団体協議会組合長懇談会 ～31日	仙	台
	損害賠償請求責任者・担当者会議	仙	台

人事のお知らせ

区 分	氏 名	新 職	旧 職	発 令 日
正 職 員	鈴 木 裕 子	総務課総務係	販売課生乳共販係	平成25年10月10日
正 職 員	大 川 博 江	販売課生乳共販係	総務課総務係	平成25年10月10日

[編 集 後 記]

今年も残すところ一ヶ月余りとなりました。振り返れば、異常気象にみまわれ、政治、経済、スポーツに話題のドラマなど、数多くの出来事があった年ではなかったでしょうか。

今年に終わらせられることは今年中に終わらせ、新しい年を迎える準備をいたしましょう。

発 行

遠田郡美里町北浦字道祖神前16

みやぎの酪農農業協同組合

TEL.(0229)34-2311(代表)